

「代数的符号理論と組合せデザイン」

RIMS 共同研究

京都大学数理解析研究所の共同研究事業の一つとして、下記のように共同研究を催しますので、ご案内申し上げます。

研究代表者： 城本 啓介（愛知県立大学情報科学部）

研究副代表者：宗政 昭弘（東北大学大学院情報科学研究科）

原田 昌晃（山形大学理学部 / JST さきがけ）

記

日時：2008年10月14日（火）10：00～

10月16日（木）15：00

場所：京都大学数理解析研究所1階115号室

京都市左京区北白川追分町

市バス 京大農学部前 または 北白川 下車

趣旨・目的：

代数的符号理論と組合せデザインおよびその周辺分野の研究に関しての問題提起およびそれらに関する討論を主とし、通常の研究集会とは異なるスタイルで行います。

講演者及び講演タイトル：

新谷 誠（静岡大学）：TBA

城本 啓介（愛知県立大学）：自己双対符号から構成される t -SEED について

神保 雅一（名古屋大学）：組合せ構造から構成される t -SEED について

須田 庄（東北大学）：球面上のデザインから得られるコヒアラント配置について

中川 暢夫（近畿大学）：ある種の multinomials APN functions の構成問題について

平尾 将剛（名古屋大学）：次数 9 の tight Gaussian design の非存在について

平峰 豊（熊本大学）： Z_p^3 における半正則相対差集合について

Ying Miao（筑波大学）： Γ functions for optimal families of frequency hopping sequences

宗政 昭弘（東北大学）：Steiner quadruple systems extending affine triple systems

プログラム：

10月14日（火）

10：00～12：15 講演内容の概要説明

14：30～17：15（予定） 講演・討論

10月15日（水）

10：00～17：15（予定） 講演・討論

10月16日（木）

10：00～15：00 講演・討論

お知らせ：

初日の午後以降のプログラムの詳細は初日の14：30までに決定します。